

第六期長期計画・調整計画策定における学校給食無償化の議論について

1 背景

政府による閣議決定のうえ、令和5年3月31日にこども政策担当大臣より発信された「こども・子育て政策の強化について（試案）～次元の異なる少子化対策の実現に向けて～」においても、地方自治体の取組への支援として、「学校給食費の無償化に向けて、給食実施率や保護者負担軽減策等の実態を把握しつつ、課題の整理を行う。」との記載がされている。

また、第六期長期計画・調整計画策定においても討議要綱には記載がないものの、意見交換会など通じ、学校給食無償化に対する意見が寄せられている。

これらを受け本市においても学校給食無償化に関する検討を進めていくにあたり、第六期長期計画・調整計画策定過程において議論していくこととした。

2 学校給食実施にかかる食材費

479,001,994 円※1

3 都内の状況※2

区市町村名	令和5年度 無償化の実施	備考
中央区	小・中学校	
台東区	小・中学校	令和5年1月から
品川区	小・中学校	
世田谷区	小・中学校	
北区	小・中学校	
荒川区	小・中学校	
練馬区	第2子以降の小・中学校	
足立区	中学校	
葛飾区	小・中学校	
狛江市	第3子以降の小・中学校	
檜原村	小・中学校	檜原村子育て支援給食費補助金制度 令和4年度から全額
奥多摩町	小・中学校	令和4年度以前から
利島村	小・中学校	令和4年度以前から
三宅村	小・中学校	令和4年度以前から
御蔵島村	小・中学校	令和4年度以前から

【出典】

※1 武蔵野市給食・食育振興財団「令和3年度学校給食費収支決算書」より

※2 令和5年3月予算特別委員会資料「給食無償化に関する都内自治体の現状」より